

# シグナル・タワー®

## 取扱説明書

[ Type: LU7 ]

このたびは、**パトライト シグナル・タワー**®をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載の各営業所またはサービス窓口へお問い合わせください。

### 1. 安全のため必ずお守りいただきたいこと

#### 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

#### 警告

- 配線は、必ず電源を切っておこなってください。ショートによる内部回路の焼損や感電の危険があります。
- LEDユニットなど補修をされる際は感電防止のため、必ず電源を切ってからおこなってください。
- LEDユニット・ヘッドカバーを外したままや、割れたままでの放置・使用をしないでください。感電など非常に危険です。
- 工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。感電・火災・落下などの危険があります。
- 本製品を安全重視の保安目的でご使用される場合には必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時のために、他の機器との併用をおこなってください。
- 本製品を機械等に取り付けたあと本製品をつかんで機械に登ったり、機械のカバーを外す際本製品に引っ掛けたりしない様に充分注意してください。転倒・落下などの原因となり非常に危険です。

#### 注意

- LEDユニットなどの補修部品は、必ず本書に記載されております指定部品をご使用ください。
- 電源には「配線例」に示す外部ヒューズを安全のために必ず入れてください。
- 他の製品のユニットとの組替えはおこなわないでください。故障の原因となります。

### 2. 呼称表示

[ベースユニット]

LU7-□□FB

■ベースユニット  
Q2:DC 24V  
M2:AC 90~250V

■点灯方式  
FB:点灯・点滅・ブザー  
無:点灯

[LEDユニット]

LU7-E-□

■LEDユニット

■LED色  
R:赤  
Y:黄  
G:緑  
B:青  
C:白

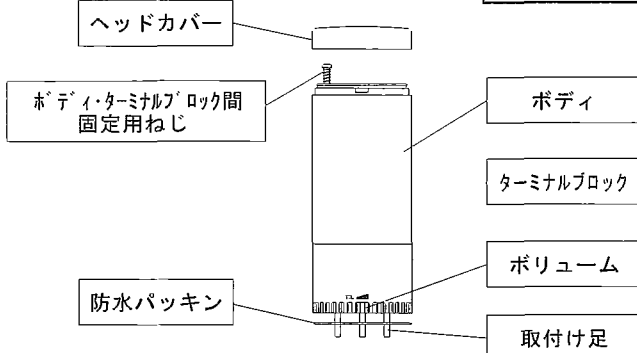
### 3. 各部の名称と寸法

■各部の名称

<LEDユニット>

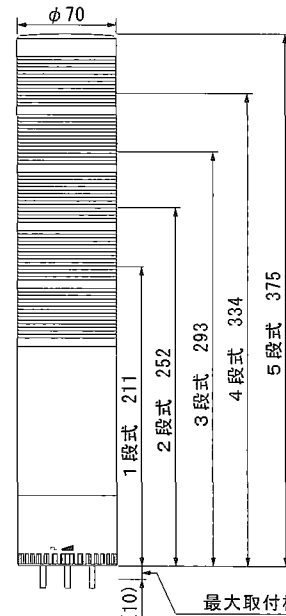


<ベースユニット>



※各ユニットの組立については「6. ユニット組立・組替え方法」を参照ください。

■寸法



最大取付板厚: 10

(単位:mm)

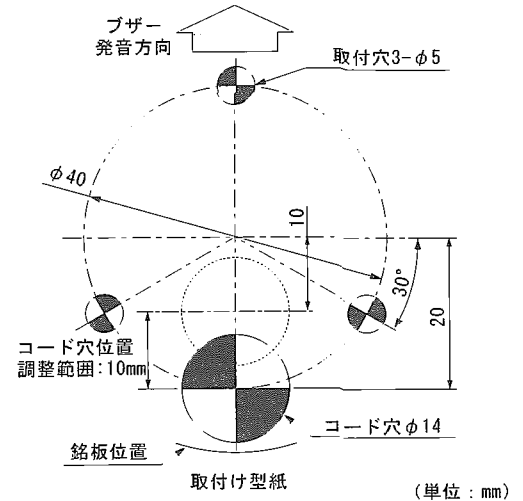
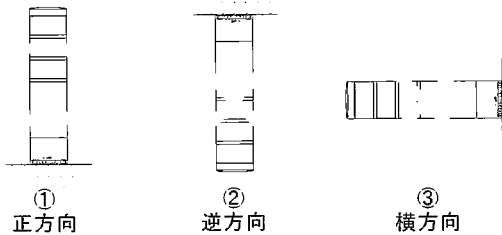
## 4. 取り付け方法

### ■ 取り付け方法

- 取り付け部分へ取り付け穴の加工をおこなってください。(右記取り付け型紙図参照)
- 付属のナット類を用いて取り付け足を固定してください。
- 取付はなるべく振動が小さく十分強度のある場所へ取付けてください。
- F B (点灯・点滅・ブザー) 仕様の場合、方向により音圧が変わりますので取付け前に方向を確認してください。

### 注意

- 本製品は屋内のみ使用可能です。(屋外不可)
- 横向き・逆取付けは避けてください。
- 直流、交流および使用電圧を間違えないよう確かめてからご使用ください。
- LEDユニットやヘッドカバーを外したままの放置、使用はしないでください。
- LEDユニットやベースユニットの汚れは、水を含ませたやわらかい布で拭いてください。(シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭かないでください)
- 製品取付けの時、防水パッキンを外さないようにしてください。防水構造に支障をきたします。
- ベースユニットの取付部には厚み1mmの防水用のパッキンがついておりますが、取付面の凹凸が大きく防水性が保てない場合、本製品と取付面との隙間を防水シール剤等でシール処理してください。



### この型紙の取り扱い方法

1. 製品の穴位置を確認する
  2. テープなどで型紙を取り付け面などに固定する。
  3. 取り付け面にポンチなどで印を付ける。
  4. ドリルなどで取り付け面に穴加工する。
- ※ 銘板の方向及びコードの取り出し口を決定してから穴加工してください。

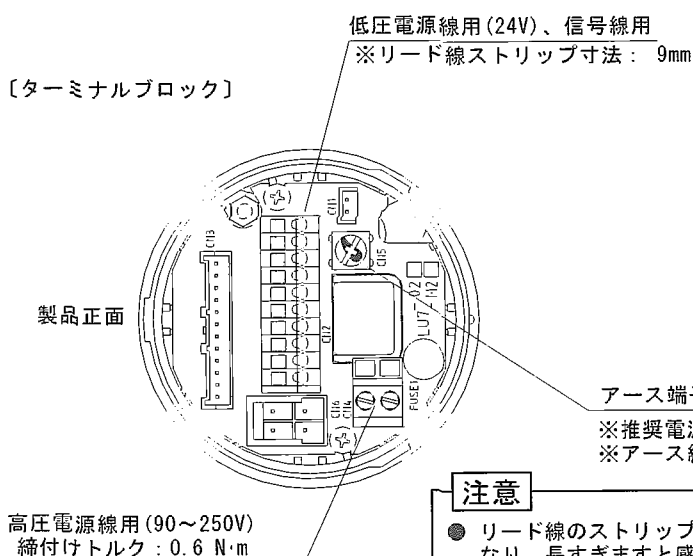
## 5. 配線方法

### ■ 配線例 (※印についてはUL規格に対応する場合の条件を記載しています。)

- 配線例に従って配線してください。
- 5段以下の配線については配線例に習って各段毎に外部接点を増減し配線してください。
- 同色のLEDユニットを複数使用する際は接点容量を「同色LEDユニット数×1段当たりの接点容量」としてください。(1本の信号線で同色のLEDユニットが点灯するため)
- ※ 電源側には必ず接点から305mm以内の外部接点保護用ヒューズを入れてください。
- 配線完了後、使用しないリード線の先端は必ず絶縁テープなどで1本ずつ絶縁処理してください。
- ※ 接続する電源には必ず「クラスII回路」を使用してください(24Vタイプ)。
- また、ヒューズホルダーについてはUL規格認定品をご使用ください。
- ※ ご使用になるヒューズは、製品を取付ける機械の定格にあったヒューズをご使用ください。(例：ULクラスJタイプ以上)
- ※ AC90～250V仕様についてはアース線を必ずつないでください。
- 複数台の同時使用や、その他の特殊な使い方でご不明な点がございましたら、配線前に弊社窓口へお問い合わせください。

### 5-1. ベースユニット(ターミナルブロック)への配線例

- 24V仕様では、「6. ユニット組立・組替え方法」を参照の上、ベースユニットからボディを取り外してください。
- 90～250V仕様では、「5-1-2. 90～250V仕様配線方法」を参照の上、ボディ・ターミナルブロック間固定ねじをゆるめてから、ベースユニットからボディを取り外してください。



ターミナル No	ターミナル色	対応ユニット・動作
1	赤	LEDユニット 赤
2	橙	LEDユニット 黄
3	緑	LEDユニット 緑
4	青	LEDユニット 青
5	白	LEDユニット 白
6	灰	ブザー1: ビー(連続音)
7	黒	ブザー2: ビ・ビ・ビ・・・
8	黄	電源(点灯COM)
9	灰	点滅COM
10	黒	点滅用電源

※推奨リード線種・線径: UL1007AWG22～16  
UL1430AWG22～16

※温度定格75℃以上、導体が銅線のものをご使用ください。

アース端子(締付けトルク: 1.2N・m)

※推奨電源線種・線径: UL1015AWG18～14

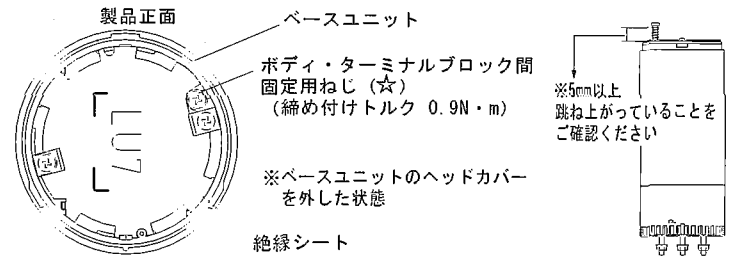
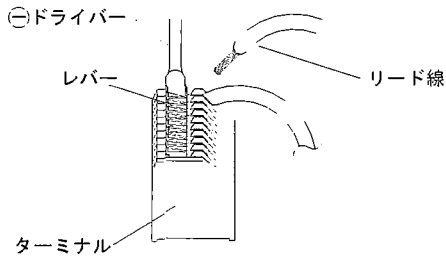
※アース線には、リード線色が緑または緑/黄のものをご使用ください。

### 注意

- リード線のストリップ寸法は、必ず守ってください。短すぎますと接続不良の原因となり、長すぎますと感電やショートの原因となり、大変危険です。
- 配線を行う際、芯線のはみ出しなどによるショートに注意してください。
- ボディ取り外し時、無理に引っ張らないでください。内部の配線が切断され、故障の原因となります。
- 高圧電源線は指定の端子台へ接続してください。間違えますと内部回路を焼損します。

### 5-1-1. ターミナル結線方法 [CN2]

### 5-1-2. 90~250V仕様配線方法



- ① ドライバー等でレバーを押してください。
- ② ストリップしたリード線を、端子台の奥まで確実に挿入してください。
- ③ レバーをはなすと結線完了です。

- ① ボディ・ターミナルブロック間固定用ねじ(☆)をゆるめてください。  
※ボディ・ターミナルブロック間固定用ねじが、5mm以上跳ね上がっていることをご確認ください。
- ② ベースユニットからボディを外し、ターミナルブロックの状態にしてください。  
(「6. ユニット組立、組替方法」参照)
- ③ 各リード線を結線してください。  
(「5-1. ベースユニットへの配線例」参照)
- ④ ボディ、ターミナルブロックを組付けてください。
- ⑤ ボディ・ターミナルブロック間固定用ねじ(☆)を締めると配線完了です。

#### 注意

- 配線取り外しのときは引っ張らず、必ずレバーを操作して取り外してください。

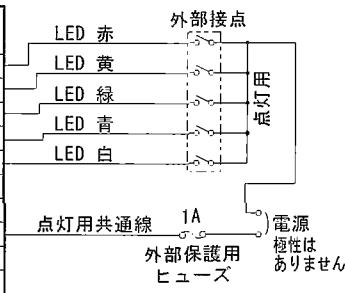
### 5-2. 配線例

#### LU7型【点灯仕様】

■DC 24V

[CN2]

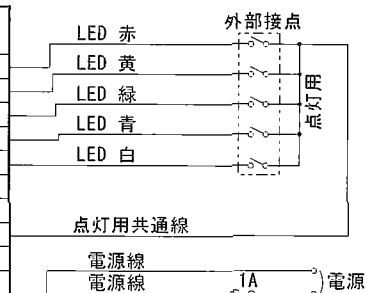
ターミナル No.	ターミナル色	対応ユニット・動作
1	赤	LEDユニット 赤
2	橙	LEDユニット 黄
3	緑	LEDユニット 緑
4	青	LEDユニット 青
5	白	LEDユニット 白
6	灰	ブザー1: ビー (連続音)
7	黒	ブザー2: ビ・ビ・ビ・・・
8	黄	電源 (点灯COM)
9	灰	点滅COM
10	黒	点滅用電源



■AC 90~250V

[CN2]

ターミナル No.	ターミナル色	対応ユニット・動作
1	赤	LEDユニット 赤
2	橙	LEDユニット 黄
3	緑	LEDユニット 緑
4	青	LEDユニット 青
5	白	LEDユニット 白
6	灰	ブザー1: ビー (連続音)
7	黒	ブザー2: ビ・ビ・ビ・・・
8	黄	電源 (点灯COM)
9	灰	点滅COM
10	黒	点滅用電源



[CN4]に接続:

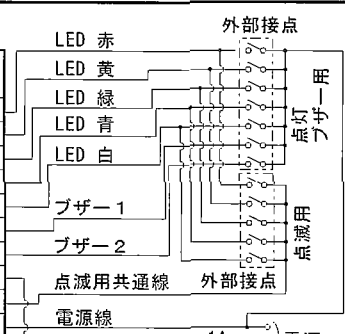
[CN5]に接続:

#### LU7-FB型【点灯・点滅・ブザー仕様】

■DC 24V

[CN2]

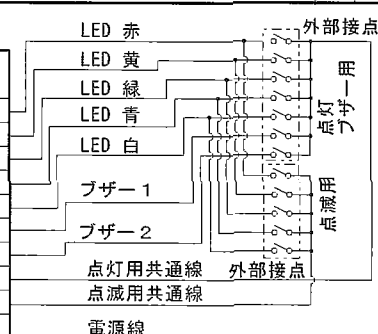
ターミナル No.	ターミナル色	対応ユニット・動作
1	赤	LEDユニット 赤
2	橙	LEDユニット 黄
3	緑	LEDユニット 緑
4	青	LEDユニット 青
5	白	LEDユニット 白
6	灰	ブザー1: ビー (連続音)
7	黒	ブザー2: ビ・ビ・ビ・・・
8	黄	電源 (点灯COM)
9	灰	点滅COM
10	黒	点滅用電源



■AC 90~250V

[CN2]

ターミナル No.	ターミナル色	対応ユニット・動作
1	赤	LEDユニット 赤
2	橙	LEDユニット 黄
3	緑	LEDユニット 緑
4	青	LEDユニット 青
5	白	LEDユニット 白
6	灰	ブザー1: ビー (連続音)
7	黒	ブザー2: ビ・ビ・ビ・・・
8	黄	電源 (点灯COM)
9	灰	点滅COM
10	黒	点滅用電源



[CN4]に接続:

[CN5]に接続:

#### 【外部接点容量】

電圧仕様		DC 24V	AC 90~250V
LEDユニット [1段当たり]	信号線電流	赤・黄: 52mA	緑・青・白: 42mA
	接点容量	$I_s \geq 100mA, V_s \geq 35V AC$	
ブザー	信号線電流	50mA	
	突入電流	100mA	
電源	信号線電流	360mA	50mA
	接点容量	$I_s \geq 500mA, V_s \geq 35V AC$	$I_s \geq 100mA, V_s \geq 250V AC$

※ $I_s$ : 電流容量  $V_s$ : 耐電圧

#### 【外部接点保護用ヒューズ】

電圧	ヒューズ定格電流
全電圧仕様	250V 1A

※ご使用になるヒューズは製品を取付ける機械の定格にあったヒューズをご使用ください。(例. ULクラスJタイプ以上)  
※電源線には最大10Aの突入電流が流れます。接点にはこの突入電流を、考慮した容量のものを使用してください。

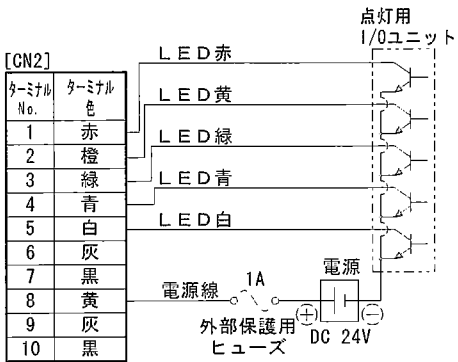
#### 注意

- 配線は必ず電源を切っておこなってください。ショートによる内部回路の破損や、感電の危険があります。
- 90~250V仕様では、信号線および共通線には絶対に電圧印加しないでください。故障します。
- 配線時にリード線を引っ張ったり、ボディ内に押し込まないでください。
- 配線は間違いないよう十分注意しておこなってください。配線を間違えると内部回路が焼損します。
- 配線例のように、電源側には必ず外部接点保護用ヒューズを入れてください。配線間違いなど万一の場合の電源焼損が防げます。
- FB仕様では、点滅用共通線には絶対に電圧印加しないでください。故障します。
- FB仕様では、点灯用共通線と点滅用共通線をつながないでください。内部回路が故障します。
- 1つの段(色)で、点灯用と点滅用の外部接点を同時にONさせると、他の段(色)が点灯状態となることがありますので、同時入力を避け、点灯・点滅は切替えをおこなってください。
- 点滅仕様でご使用の場合、複数台を同時作動させている際は、外部接点を各々独立接点としてください。

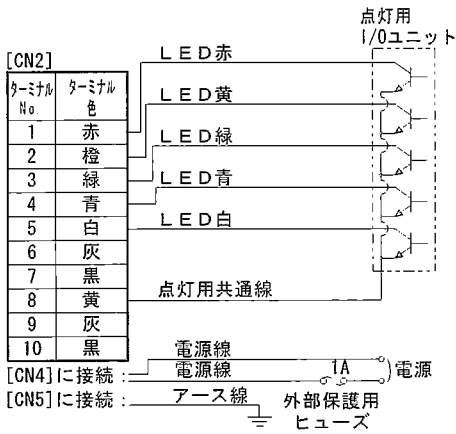
### 5-3 NPN(PNP)トランジスタ駆動例

#### ■ LU7型〔点灯仕様〕

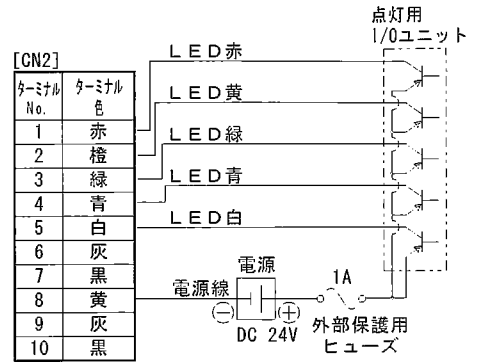
##### NPNトランジスタ (24V仕様)



##### NPNトランジスタ (90~250V仕様)



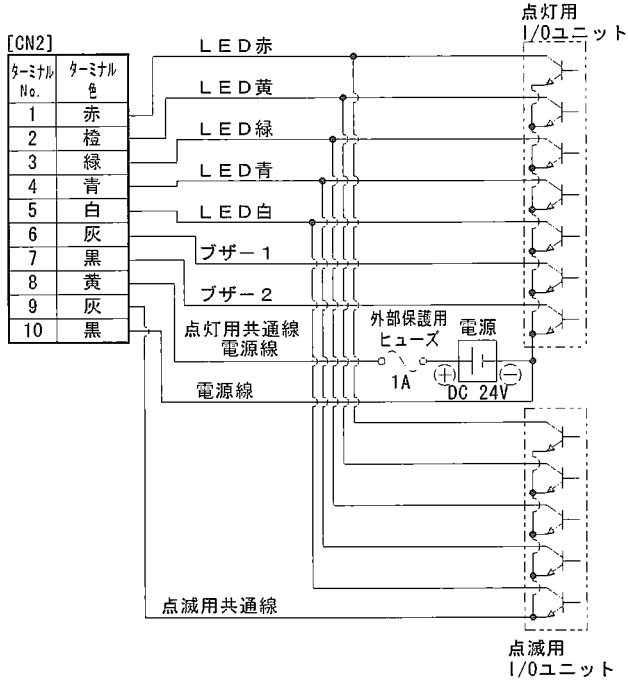
##### PNPトランジスタ (24V仕様)



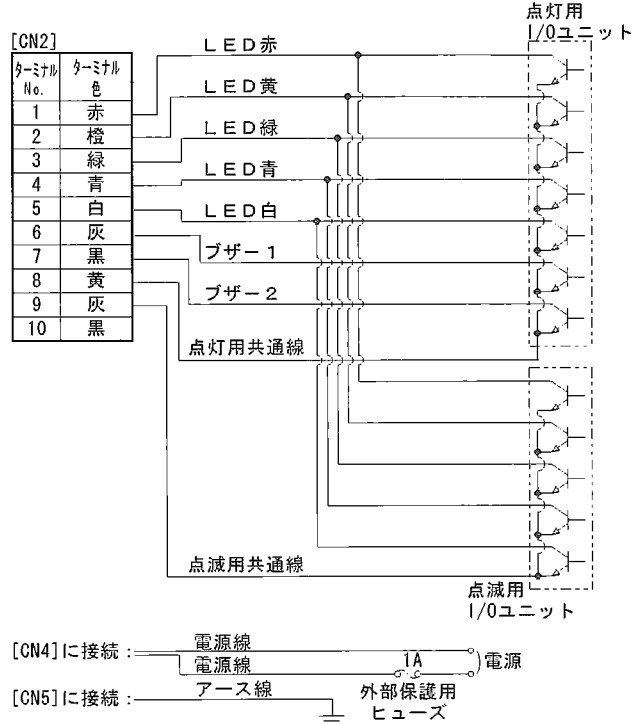
#### ■ LU7-FB型〔点灯・点滅・ブザー仕様〕

● 点灯・点滅仕様の場合、それぞれ別のI/Oユニットが必要となります。

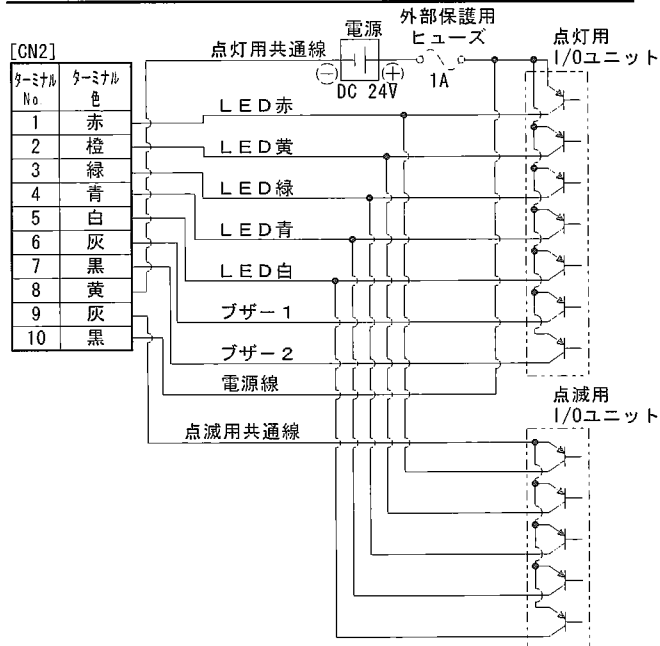
##### NPNトランジスタ (24V仕様)



##### NPNトランジスタ (90~250V仕様)



##### PNPトランジスタ (24V仕様)

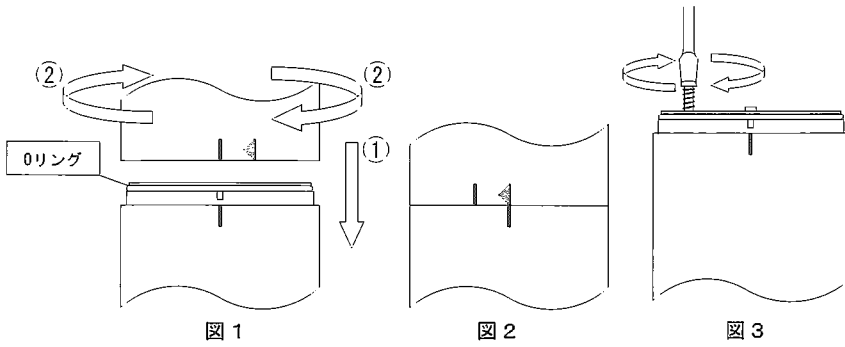


#### 推奨トランジスタ

電源容量	$I_c \geq 100\text{mA}$ (LEDユニット) (ブザー)
耐電圧	$V_c \geq 35\text{V}$
漏れ電流	$I_L \leq 0.1\text{mA}$

## 6. ユニット組立・組替え方法

- 組換え作業は、必ず電源を切っておこなってください。
- Oリングが図1の位置に取り付けられていることを確認した後、各ユニットの位置決め用の印をあわせて、矢印①の方向にユニットを重ねてください。(図1)
- 上側のユニットを矢印②の方向に、図2の位置にくるまで回転させて固定してください。(図2)
- 90~250V仕様のベースユニットは、ボディ・ターミナルブロック間固定用ねじを締めてください。(図3)

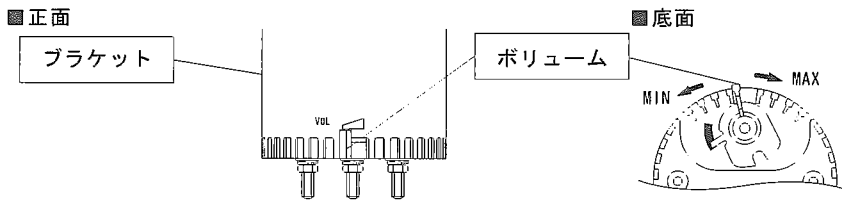


### 注意

- 無理なユニットの脱着はおこなわないでください。破損する恐れがあります。
- LEDを手でゆがめたり、破損させないようにしてください。
- ボディを取り付ける際、ボディ・ターミナル間固定用ねじを押し込んだまま、ボディを重ねたり、回転させたりしないでください。
- 位置決め用の印が図2の位置になるまで、ボディ・ターミナル間固定用ねじを締めないでください。
- Oリングが図1の位置に、取り付けられていることを確認してから、ユニットを重ねてください。

## 7. 音量調節方法

- 音量調節作業はボリューム(「3. 各部の名称と寸法」参照)を左右に回転させることによっておこなってください。



### 注意

- 無理にボリュームを回さないでください。破損する恐れがあります。

## 8. CEマーキング仕様として使用される場合の注意

- ヒューズは必ずIEC127認定品のものをご使用ください。
- ポール取付けなどで、本体から外部にリード線が露出する場合は必ずビニールチューブなどで二重絶縁保護をしてください。
- 90~250V仕様は、電源線にシールド線をお使いの上、必ずアース線をつないでください。

## 9. 仕様

### [ベースユニット]

型式	定格電圧	消費電力	質量	点滅回数・音圧
LU7-02	DC 24V	1.2W	250g	FB仕様 点滅回数 60回/分  音圧レベル 70~90dB(at 1m) ※FB仕様のみ
LU7-02FB			275g	
LU7-M2	AC 90~250V (50/60Hz)	プザー: 2.2W 待機時: 1.0W	350g	
LU7-M2FB			375g	

### [LEDユニット]

型式	定格電圧	消費電力	質量
LU7-E-R	DC 24V	1.3W	60g
LU7-E-Y			
LU7-E-G		1.0W	60g
LU7-E-B			
LU7-E-C			

### [耐振動性]

LEDユニット数	1段	2段	3段	4段	5段	5段
LU7-02	4.5G 44.1m/s <sup>2</sup>	3.5G 34.2m/s <sup>2</sup>	2.0G 19.6m/s <sup>2</sup>	1.3G 12.7m/s <sup>2</sup>	0.7G 6.8m/s <sup>2</sup>	1.9G 18.6m/s <sup>2</sup>
LU7-M2	4.5G 44.1m/s <sup>2</sup>	4.5G 44.1m/s <sup>2</sup>	1.9G 18.6m/s <sup>2</sup>	1.9G 44.1m/s <sup>2</sup>	1.0G 9.8m/s <sup>2</sup>	1.9G 18.6m/s <sup>2</sup>
許容振動数	10-150Hz					40-150Hz

### 注意

- 表示灯全体が大きくゆれ続ける場合は、振動が強すぎますので破損の恐れがあります。ただちに使用を中止して、弊社窓口へご相談ください。
- 本書に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容につきましては、改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## Signal Tower INSTALLATION MANUAL

[ Type : LU7 ]



Thank you for specifying the PATLITE Signal Tower for your application. Please read these instructions carefully before you perform installation, maintenance and repair. Store this manual carefully for easy reference. If you have any questions about this product, please contact PATLITE Corporation.

### 1. To operate this product safely, please observe the following

#### NOTES TO BE OBSERVED FOR SAFE OPERATION

Notes to be followed to prevent any damage to the user and other personnel or to assets are as follows:

- The indications for warning are divided into the following classes according to the degree of danger or damage incurred when the warning is not taken into consideration and the product is not currently used.

 <b>Warning</b>	Indicates an imminently dangerous condition: failure to follow the instructions may lead to death or serious injury.
 <b>Caution</b>	Indicates a potentially dangerous condition: failure to follow the instructions may lead to slight injury or property damage.

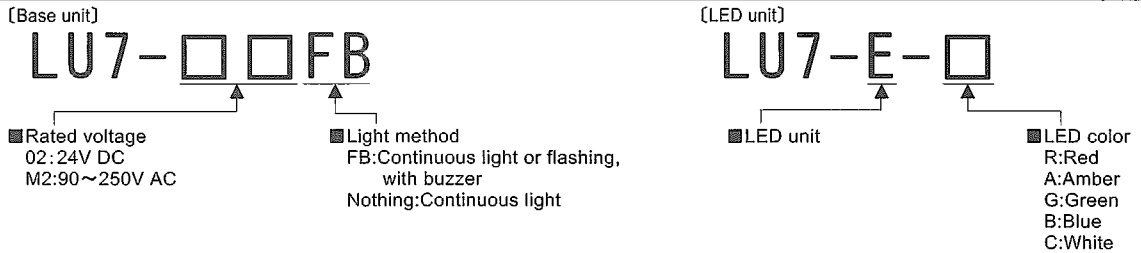
#### Warning

- Make sure the power is OFF before wiring. Wrong wiring may result in a cause of short circuit or electric shock.
- Make sure the power is OFF to avoid an electric shock or burn when repair or replace the parts.
- Do not use this product with damaged lens or leave it without the lens or head cover. That may cause an electric shock.
- If installing this product requires a construction work, please ask to a specialist in order to avoid a risk of an electric shock, fire or fall.
- When this product is used for security purposes, it should be inspected daily. In case a malfunction should occur, it is recommended that you use this product together with other security products.
- Be careful not to hold the product to climb any machines attached the product to also be careful not to catch the cover of machine on this product when you remove the cover, as it may cause of falling down or drop.

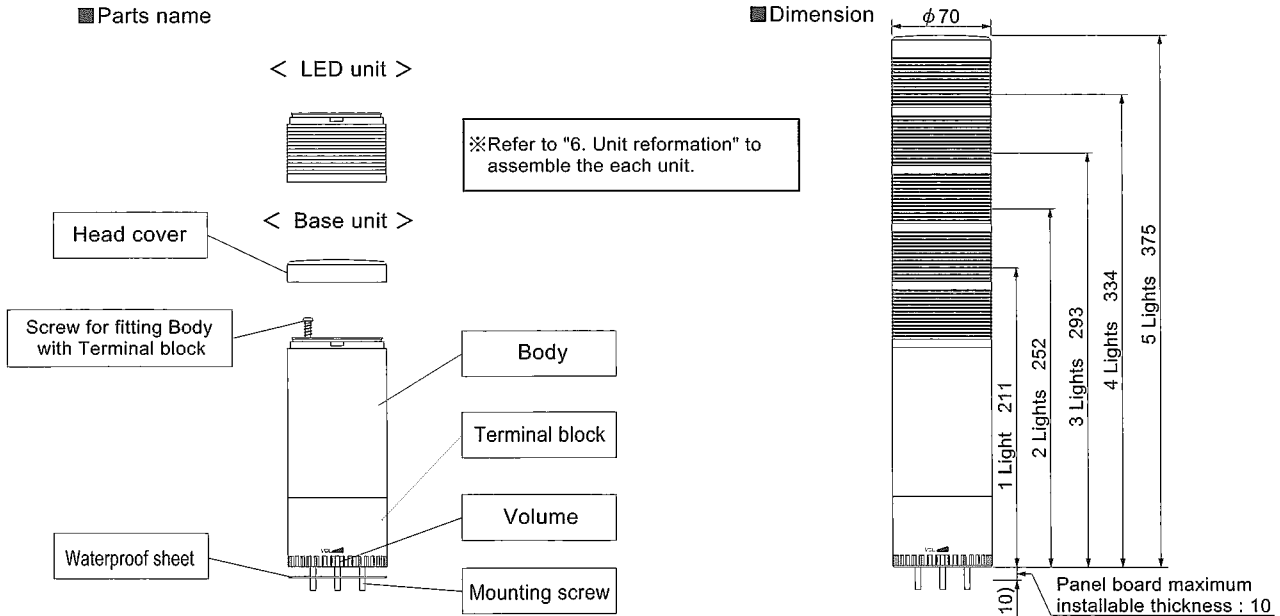
#### Caution

- Concerning replacement parts, such as LED unit, bulb or fuse, be sure to use those specified in this manual.
- For safety, make sure to connect an external fuse to the power source as shown in the wiring example.
- Do not substitute parts of units from other products. It may cause a breakdown.

### 2. Model No. configuration



### 3. Parts name and Dimensions



## 4. Installation

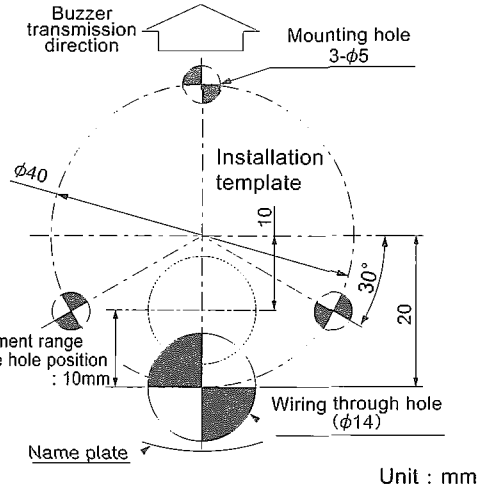
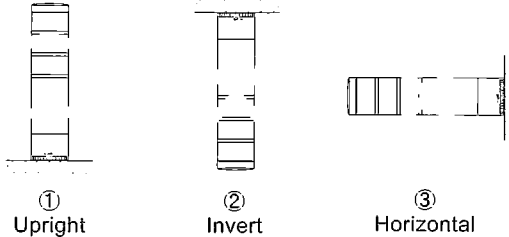
### ■ Mounting

- Drill mounting holes in the wall. (See the following installation diagram.)
- Secure the mounting bracket with the hex bolts and hex nuts.
- Install the Signal Tower vertically at a location that has sufficient strength and minimal vibration.
- The alarm of buzzer models can be heard best from the front direction. Therefore make sure the Signal Tower is facing the correct direction before install it.

### Caution

- This product can be used only indoors. (Do not use it outdoors.)
- Do not install the Signal Tower horizontally or inverted. (See the following "Mounting side".)
- Make sure of the specified operating voltage and current before use.
- Do not use or keep without LED unit or Head cover installed.
- Use the soft cloth with moisture when the LED unit or Bse unit must be cleaned up. (Do not use thinner, benzene, gasoline or oil.)
- During installation, do not remove the waterproof sheet. It may cause a malfunction of water proof structure.
- This product has 1mm thick waterproof packing at the bottom of the pole bracket. However, when complete waterproofing is not provided due to the unevenness of the installation surface, apply waterproof sealant between the unit and the installation surface to maintain waterproof conditions.

[Mounting side]



### Using this template

1. Confirm the hole position on the product.
  2. Secure the template to the installation surface using adhesive tape.
  3. Mark the installation holes using nail punch, etc.
  4. Drill the holes in the installation surface.
- ※ Confirm the direction of the name plate and the wiring route before you drill the holes.

## 5. Wiring Procedure

### ■ Wiring procedure (Concerning the mark ※, the conditions about the product corresponding to UL are mentioned.)

- Please make wiring connection according to wiring example.
- For wiring of 5 layers or less, please make wiring connection by increasing or decreasing external contacts in each layer according to wiring example.
- When using multiple LED units of the same color, make the contact capacity equal to the number of same color LED units multiplied by the contact capacity for 1 light. (This is because LED units of the same color light up for one signal line.)
- ※ Fuse for protection of external contact should be installed within 305mm from the connected point of the power source wire.
- When wiring is completed, insulate the end of each unused lead wire by using insulation tape.
- ※ Use "Class II Circuit" for the power supply source. Concerning fuse and fuse-holder, be sure to use the products authorized by UL Inc.
- ※ Use the fuse conforming to the rated current of the machine. ( Example : Class J type fuse )
- ※ For the 90~250V AC model, connect the green/yellow lead wire to the ground.
- If you have any questions about simultaneous use of multiple units or other special operations, contact PATLITE Customer Service before wiring.

### 5-1. Wiring example for Base unit [Terminal block]

- Remove Body from Base unit. (In case of 24V type, refer to "6. Unit reformation".)
- In case of 90-250V type, refer to "5-1-2. Wiring procedure for 90-250V type." Be sure to disengage the Screw before removing the Body from Terminal block.

**[Terminal block]**

For signal and low voltage (24V type)  
 ※ Strip length of lead wires: 9mm  
 ※ Recommendable wire type / dia  
 UL1007AWG22~16  
 UL1430AWG22~16  
 ※ Use 75°C CU Wire only.

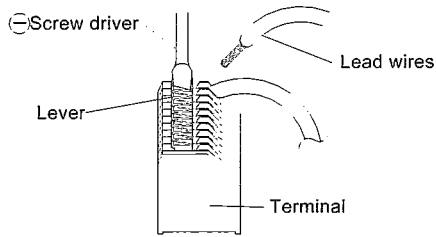
For Earth (Tighten torque : 1.2N·m)  
 ※ Recommendable wire type / dia : UL1015AWG18~14  
 ※ Use the lead wire with the color of green or green/yellow for the earth wire.

Terminal No.	Terminal color	Corresponding unit or operation
1	Red	LED unit Red
2	Orange	LED unit Amber
3	Green	LED unit Green
4	Blue	LED unit Blue
5	White	LED unit White
6	Gray	Buzzer1 : Pi... (Continuous)
7	Black	Buzzer2 : Pi · Pi...
8	Yellow	Power supply (Continuous COM)
9	Gray	Flashing COM
10	Black	Power supply

### Caution

- Never fail to observe the strip length of lead wire. Excessively short strip length causes connection failure and excessively long strip length gives rise to electric shock or short circuit, which are extremely dangerous.
- While wiring this product, take care to avoid short-circuits from loose wire strands or similar conditions.
- Do not use unnecessarily strong force to separate the Terminal block and the Body. Inside wiring may be damaged and may cause failure.
- Connect high-voltage power supply cable to the specified terminals in the Terminal block. Failure to connect this cable correctly will burn out the internal circuit.

### 5-1-1. Wiring procedure for a terminal[CN2]

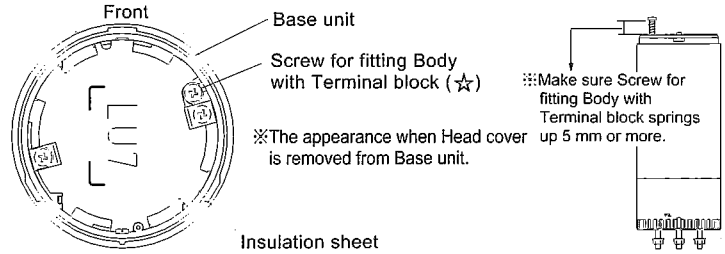


- ① Press the lever with screw driver etc.
- ② Insert the stripped portion of the lead wire all the way into Terminal block.
- ③ Release the lever and wiring is completed.

#### Caution

- When removing the lead wire, be sure to operate the lever first, before pulling the wire out.

### 5-1-2. Wiring procedure for 90~250V type



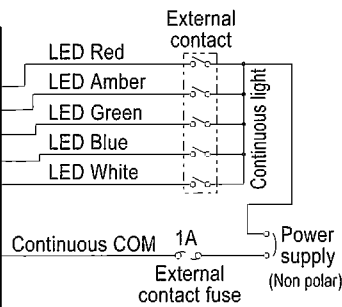
- ① Disengage Screw for fitting Body with Terminal block (☆).  
※Make sure Screw for fitting Body with Terminal block springs up 5 mm or more.
- ② Remove Body from Terminal block. (Refer to "6. Unit reformation" .)
- ③ Wire each lead wire. (Refer to "5-1. Wiring example for Base unit" .)
- ④ Assemble Body with Terminal block.
- ⑤ Tighten the screw(☆) and wiring is completed.

## 5-2. Wiring example

### LU7 [ Continuous light type ]

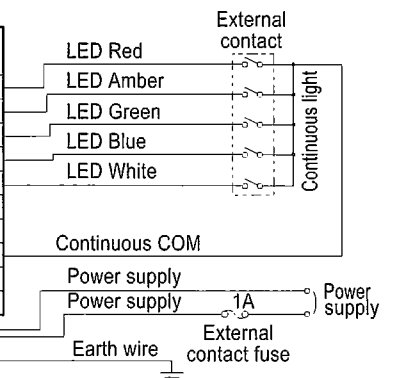
#### ■ 24V DC

Terminal No.	Terminal color	Corresponding unit or operation
1	Red	LED unit Red
2	Orange	LED unit Amber
3	Green	LED unit Green
4	Blue	LED unit Blue
5	White	LED unit White
6	Gray	Buzzer1 : Continuous
7	Black	Buzzer2 : Pi · Pi · ·
8	Yellow	Power supply(Continuous COM)
9	Gray	Flashing COM
10	Black	Power supply



#### ■ 90~250V AC

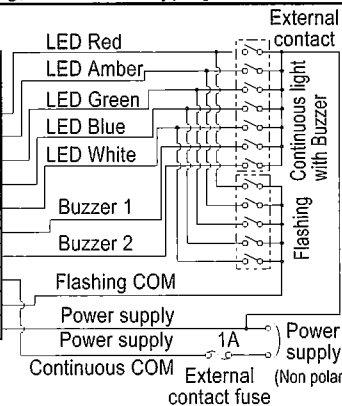
Terminal No.	Terminal color	Corresponding unit or operation
1	Red	LED unit Red
2	Orange	LED unit Amber
3	Green	LED unit Green
4	Blue	LED unit Blue
5	White	LED unit White
6	Gray	Buzzer1 : Continuous
7	Black	Buzzer2 : Pi · Pi · ·
8	Yellow	Power supply(Continuous COM)
9	Gray	Flashing COM
10	Black	Power supply



### LU7-FB [ Continuous light or Flashing, with Buzzer type ]

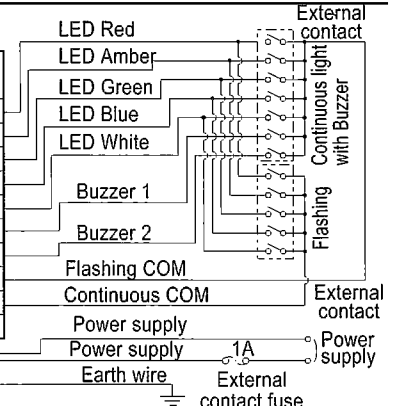
#### ■ 24V DC

Terminal No.	Terminal color	Corresponding unit or operation
1	Red	LED unit Red
2	Orange	LED unit Amber
3	Green	LED unit Green
4	Blue	LED unit Blue
5	White	LED unit White
6	Gray	Buzzer1 : Continuous
7	Black	Buzzer2 : Pi · Pi · ·
8	Yellow	Power supply(Continuous COM)
9	Gray	Flashing COM
10	Black	Power supply



#### ■ 90~250V AC Type

Terminal No.	Terminal color	Corresponding unit or operation
1	Red	LED unit Red
2	Orange	LED unit Amber
3	Green	LED unit Green
4	Blue	LED unit Blue
5	White	LED unit White
6	Gray	Buzzer1 : Continuous
7	Black	Buzzer2 : Pi · Pi · ·
8	Yellow	Power supply(Continuous COM)
9	Gray	Flashing COM
10	Black	Power supply



#### 【 External contact capacity 】

Voltage specs.		24V DC	90~250V AC
LED unit	Current consumption	Red · Amber : 52mA	Green · Blue · White : 42mA
	Contact capacity	$I_s \geq 100\text{mA}$ , $V_s \geq 35\text{V AC}$	
Buzzer	Current consumption	50mA	
	Inrush current	100mA	
	Contact capacity	$I_s \geq 100\text{mA}$ , $V_s \geq 35\text{V AC}$	
Power supply	Current consumption	360mA	50mA
	Contact capacity	$I_s \geq 500\text{mA}$ $V_s \geq 35\text{V AC}$	$I_s \geq 100\text{mA}$ $V_s \geq 250\text{V AC}$

#### 【 External contact fuse 】

Voltage	Ampere rating of fuse
All model	250V 1A

- ※Use the fuse conforming to the rated current of the machine which you install product. (Example : UL Class J type fuse)
- ※Since a maximum of 10A inrush current flows through the power supply wires, select contacts with enough capacity to handle the inrush current.

※ $I_s$  : Current capacity  
 ※ $V_s$  : Withstand voltage

#### Caution

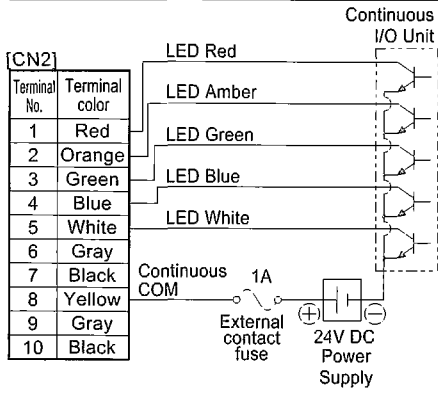
- Make sure the power is OFF before wiring. A short circuit may damage internal circuits or cause an electric shock.
- Do not apply voltage directly to signal wires and common wires. It may damage the circuit. ( 90~250V AC )
- Do not pull out the lead wire or push it into the pole or the body.
- Install the external contact fuse on the power supply side as shown in the wiring example in order to prevent burn in case of a wiring error.
- Failure to follow wiring instructions may cause damage to product or product may not operate properly.
- Do not apply voltage directly to Flashing common wire. It may cause a breakdown. ( FB type )
- Do not connect Continuous common wire and Flashing common wire. It may damage the internal circuit.
- If using both flashing and continuous circuits, do not apply power at the same time as this may cause second color indicator to light. This also applies to both alarm circuits.
- If you use the product with both alarms, please use external contacts for lighting and for alarms.



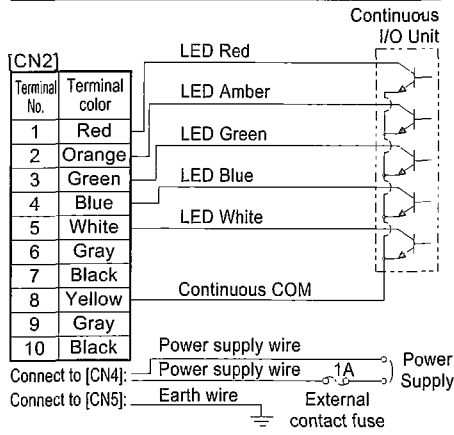
### 5-3. NPN ( PNP ) Transistor drive example

#### ■ LU7 [ Continuous light ]

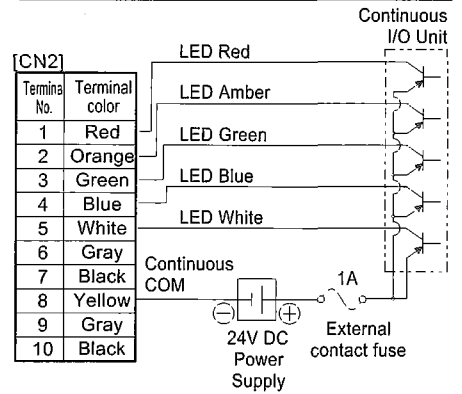
##### NPN Transistor ( 24V Type )



##### NPN Transistor ( 90~250V Type )



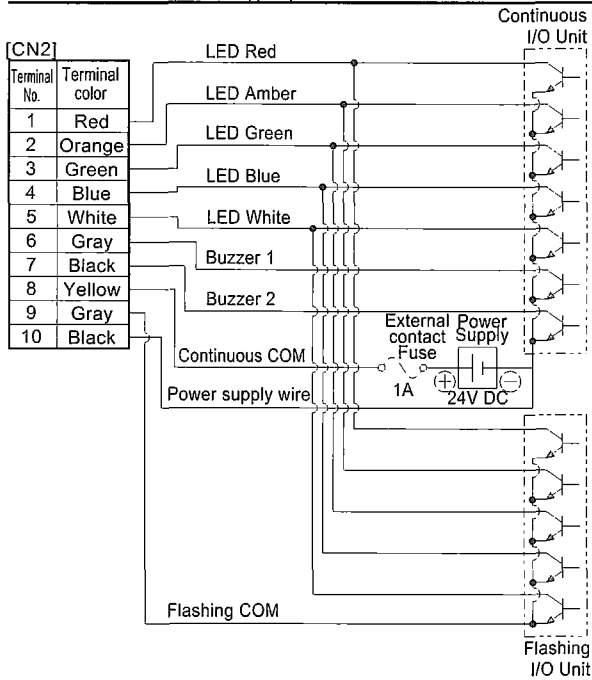
##### PNP Transistor ( 24V Type )



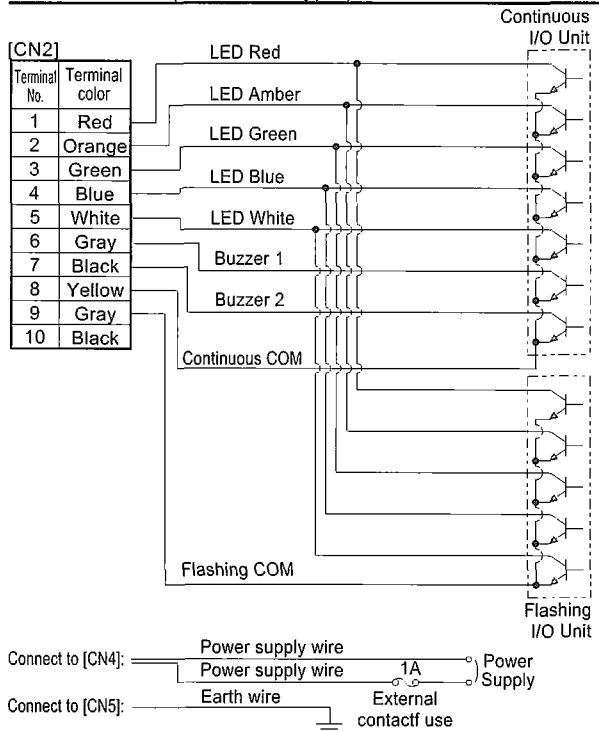
#### ■ LU7- FB [ Continuous light or Flashing, with Buzzer type ]

● When you use FB (Continuous light or Flashing, with Buzzer) type, you need the I/O unit respectively.

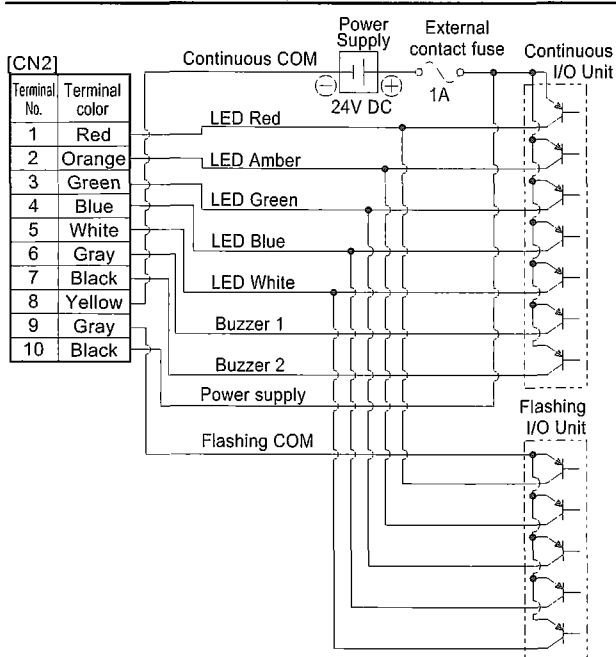
##### NPN Transistor ( 24V Type )



##### NPN Transistor ( 90~250V Type )



##### PNP Transistor ( 24V Type )

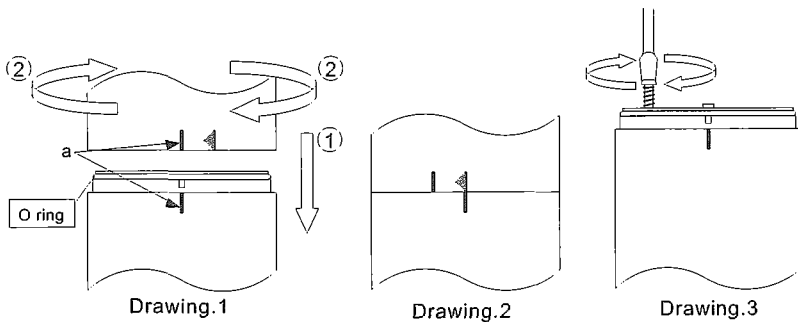


#### Recommendation transistor

Current capacity	$I_c \geq 100\text{mA}$ (LED unit) $I_c \geq 100\text{mA}$ (Buzzer)
Dielectric break down strength	$V_c \geq 35\text{V}$
Leak current	$I_L \leq 0.1\text{mA}$

## 6. Unit reformation

- Turn the power OFF before performing unit reformation.
- First make sure the O-ring is mounted as shown in Drawing 1, then align the locating mark of each unit, and place the units together in the direction of the arrow (①) as shown.
- Rotate the upper unit in the direction of the arrow (②). (Refer to Drawing.2)
- For 90-250V type Base Unit, tighten the Screw that secures the Body to the Terminal block.

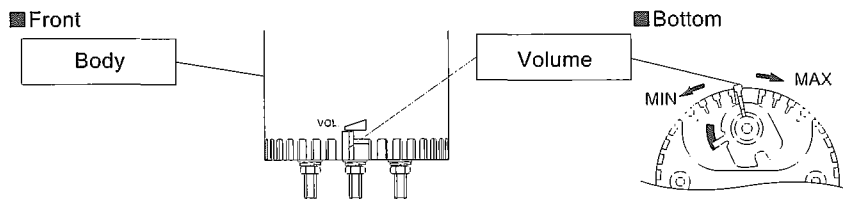


### Caution

- Do not remove a LED unit forcibly. It may damage the unit.
- Do not warp or damage the LED unit to a lower unit.
- Make sure the O-ring is first mounted in position on the Terminal block as shown in Drawing 1, then place the Body on the O-ring.
- If the Body is mounted to the Terminal block, do not attempt to rotate either part with the Screw pushed in or engaged.
- Never attempt to tighten the Screw until the locating mark is aligned with the arrow as shown in Drawing 2.

## 7. Volume adjustment

- You can adjust the volume by turning the volume control at the bottom to the left or right.



### Caution

- Do not turn the volume control forcibly. It might damage the volume control.

## 8. To use this product in accordance with the CE marking, please observe the followings

- Please use a fuse specified by IEC 127.
- When lead wires are exposed outside the body during pole installation, etc. always provide double insulation using insulation tape and vinyl tubing, etc.
- For the 90-250V type, use shielded cable for the power supply cable and be sure to connect the shield to ground (CN5).

## 9. Specifications

### [Base unit]

Model	Rated voltage	Power consumption	Mass	Flashing cycle and Peak sound level
LU7-02	24V DC	—	250g	FB Type 60 Flashes per minute
LU7-02FB		1.2W	275g	
LU7-M2	90~250V AC (50/60Hz)	Buzzer:2.2W Standby power consumption:1.0W	350g	Sound level 70~90dB/m ※FB type only
LU7-M2FB			375g	

### [LED unit]

Model	Rated voltage	Power consumption	Mass
LU7-E-R	24V DC	1.3W	60g
LU7-E-A			
LU7-E-G	24V DC	1.0W	60g
LU7-E-B			
LU7-E-C			

### [Vibration resistance]

Number of LED units	1-Lights		2-Lights		3-Lights		4-Lights		5-Lights		5-Lights	
	4.5G	44.1m/s <sup>2</sup>	3.5G	34.2m/s <sup>2</sup>	2.0G	19.6m/s <sup>2</sup>	1.3G	12.7m/s <sup>2</sup>	0.7G	6.8m/s <sup>2</sup>	1.9G	18.6m/s <sup>2</sup>
LU7-02	4.5G	44.1m/s <sup>2</sup>	3.5G	34.2m/s <sup>2</sup>	2.0G	19.6m/s <sup>2</sup>	1.3G	12.7m/s <sup>2</sup>	0.7G	6.8m/s <sup>2</sup>	1.9G	18.6m/s <sup>2</sup>
LU7-M2	4.5G	44.1m/s <sup>2</sup>	4.5G	44.1m/s <sup>2</sup>	1.9G	18.6m/s <sup>2</sup>	1.9G	44.1m/s <sup>2</sup>	1.0G	9.8m/s <sup>2</sup>	1.9G	18.6m/s <sup>2</sup>
Allowable vibration frequency	10-150Hz											40-150Hz

### Caution

- In the event that the tower is subject to continuous, excessive shaking, vibration may be too strong and there is a danger of breakage. Immediately stop using the tower and consult PATLITE Customer Service.
- PATLITE Corporation disclaims all liability for any malfunction or damage occurring as a result of handling contrary to the instructions, cautions and warnings mentioned in this manual.
- Specifications may change without notice due to continual product improvement.

# Tour de signalisation

## MODE D'INSTALLATION

[ Type : LU7 ]

Nous vous remercions d'avoir choisi la tour de signalisation PATLITE. Lisez attentivement ces instructions avant de procéder à l'installation, à l'entretien et aux réparations de la tour. Conservez précieusement ce manuel pour pouvoir vous y référer facilement. Si vous avez des questions concernant ce produit, contactez PATLITE Corporation.

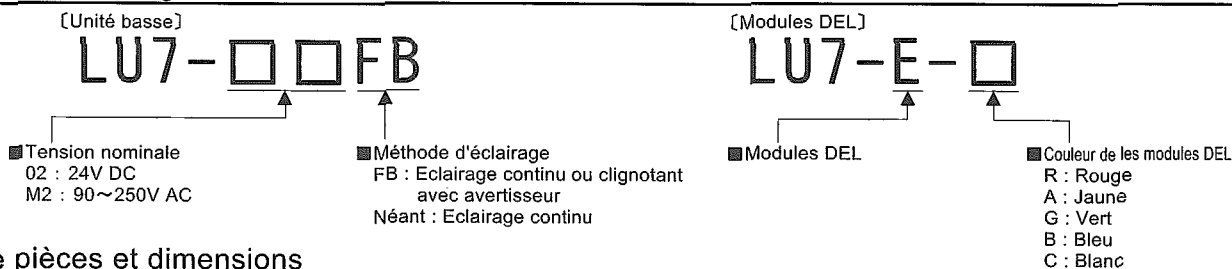
### 1. POUR UTILISER CE PRODUIT EN TOUTE SECURITE, RESPECTEZ LES INSTRUCTIONS SUIVANTES

#### Précautions de sécurité

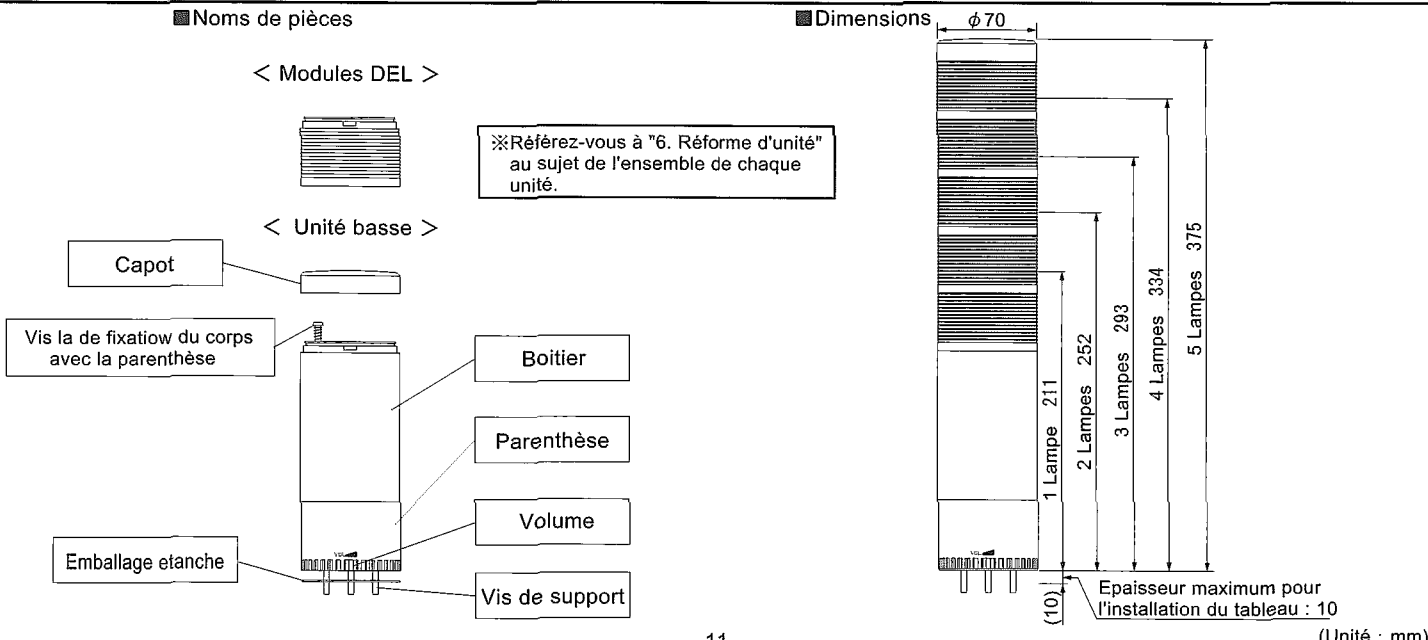
Les symboles indiqués ci-dessous apparaissent dans ce manuel et se trouvent également sur le produit. Ils visent à assurer une utilisation en toute sécurité de votre nouveau produit, à empêcher que vous-même ou que toute autre personne ne se blesse et à éviter que le matériel ne soit endommagé. La signification de ces symboles est expliquée ci-dessous.

- |                        |  |
|------------------------|--|
| <b>⚠ Avertissement</b> | Ce symbole signale des instructions importantes qui, si elles ne sont pas respectées, conduisent à une situation qui peut être dangereuse et peut entraîner une blessure ou  |
| <b>⚠ Attention</b>     | Ce symbole signale des instructions importantes qui, si elles ne sont pas respectées, conduisent à une situation qui peut être dangereuse et peut entraîner une blessure grave   |
| <b>⚠ Avertissement</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● Assurez-vous que l'appareil est hors tension avant d'installer le câblage. Un court-circuit pourrait endommager les circuits internes et provoquer une décharge électrique.</li> <li>● Pour éviter les décharges électriques et les brûlures, assurez-vous que l'appareil est hors tension avant d'effectuer une réparation, telle que leur remplacement.</li> <li>● N'utilisez pas ce produit si la lentille ou le capot est endommagé ou manque. Ceci est très dangereux et pourrait provoquer une décharge électrique.</li> <li>● Si son installation nécessite des travaux de construction, faites appel à un spécialiste, car il représente un danger de décharge électrique, d'incendie et de chute.</li> <li>● Si vous utilisez ce produit à des fins de sécurité, vérifiez-le quotidiennement. En cas de panne, nous vous recommandons d'utiliser ce produit en association avec un autre.</li> <li>● Après vous installez ce produit dans les machines, ne montez pas sur les machines, en prenant la tour. Quand vous décrochez la couverture de les machines.</li> </ul> |
| <b>⚠ Attention</b>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● Lorsque vous remplacez des pièces, telles que la diode, les ampoules électriques ou les fusibles, etc., utilisez les pièces spécifiées dans ce manuel.</li> <li>● Pour plus de sécurité, veillez à connecter la source d'alimentation au fusible externe, tel qu'indiqué dans l'exemple de câblage.</li> <li>● Ne remplacez pas des pièces de l'unité par d'autres produits. Vous pourriez provoquer une panne.</li> </ul>  |

### 2. N° de modèle, configuration



### 3. Noms de pièces et dimensions



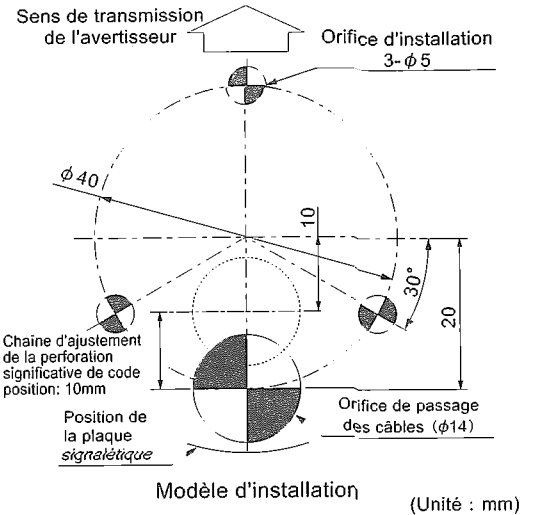
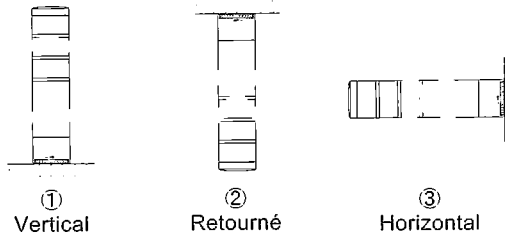
## 4. Installation

### ■ Montage

- Percez des orifices de montage dans le mur (voir le schéma d'installation suivant).
- Installez la fixation de montage à l'aide des boulons et écrous hexagonaux.
- Montez la tour de signalisation verticalement dans un endroit possédant une puissance suffisante et non soumis aux vibrations.
- Avec les modèles de spécification FB (continu/clignotant/avertisseur), vous pouvez mieux entendre l'alarme à l'avant, par conséquent, assurez-vous que la tour de signalisation se trouve dans la bonne direction avant de l'installer.

### Attention

- Ce produit est installé seulement à l'intérieur.
- Ne l'installez pas de profil ni retournée.
- Assurez-vous que le courant c.c. ou c.a. et la tension sont corrects avant de commencer à utiliser la tour de signalisation.
- Ne laissez pas la tour de signalisation sans lentilles et ne l'utilisez pas sans qu'elles soient installées.
- Nettoyez les lentilles, le boîtier et le poteau à l'aide d'un chiffon doux et humide. N'utilisez pas de diluant, de benzine, d'essence ou de pétrole.
- Lorsque vous installez ce produit, ne retirez pas l'emballage étanche, car le produit ne serait alors plus étanche.
- Ce produit dispose d'un emballage étanche d'une épaisseur de 1mm au bas de la fixation de poteau. Toutefois, lorsque l'étanchéité n'est pas complète en raison de l'inégalité de la surface d'installation, appliquez un produit



- Utilisez ce modèle
1. Vérifiez la position de l'orifice sur le produit.
  2. Fixez le modèle sur la surface d'installation à l'aide de ruban adhésif.
  3. Marquez les orifices d'installation à l'aide d'un chasse-pointe, etc.
  4. Percez les orifices dans la surface d'installation.
- ※ Vérifiez le sens de la plaque signalétique et le cheminement des câbles avant de percer les

## 5. Procédure de câblage

### ■ Procédure de câblage (Sur la marque ※, nous inscrivons les conditions du produit correspondant à UL.)

- Vous devez traiter les lignes suivant l'exemple de câblage.
- Lorsque vous réalisez un câblage pour 5 lampes ou au-dessous, diminuez ou augmentez les contacts externes pour chaque lampe en respectant l'exemple de câblage.
- Lorsque vous utilisez plusieurs diodes de la même couleur, la capacité de contact doit correspondre au nombre de diodes de même couleur multiplié par la capacité de contact pour 1 lampe. En effet, les diodes de même couleur s'allument pour une ligne de signal.
- ※ Installez le fusible de contact externe à une distance de moins de 305mm du bout du câble de la source d'alimentation.
- Lorsque le câblage est terminé, isolez l'extrémité de chaque câble de connexion non utilisé avec du ruban isolant.
- ※ Pour le contact, utilisez le "Class II circuit". Et au sujet de fusible et porte-fusible ne pas manquez de utiliser les produits constatés par UL Inc.
- ※ Utilisez le fusible conformant au courant nominal de la machine que vous installez ce produit. (Exemple : Fusible de Class J type).
- ※ Pour les modèles 90~250V AC, mettez le câble de connexion vert/jaune à la terre.
- Si vous avez des questions concernant l'utilisation simultanée de plusieurs unités ou d'autres opérations spéciales, contactez le service clientèle PATLITE avant de commencer le câblage.

### 5-1. Exemple de câblage pour l'unité centrale

- Enlevez le corps à partir de l'unité centrale. (En cas de type 24V, référez-vous à "6. Réforme d'unité".)
- Pour les bases type 90-250V, référez-vous à "5-1-2. Procédé de câblage pour le type 90-250V", desserrez la vis de fixation du corps avec la parenthèse puis, retirez le corps de l'unité basse.

Pour la terre (Serrez le couple: 1.2N·m)

※Type / diamètre de fil recommandable : UL1015AWG18~14

※Employez le fil de fil avec la couleur du vert du vert/jaune pour le fil de la terre.

Pour le signal et la basse tension (24V type)

※Longueur de bande du fils de fil: 9mm

※Type / diamètre de fil recommandable  
UL1007AWG22~16  
UL1430AWG22~16

※Employez le fil du Cu 75°C seulement.

Pour la haute tension (90-250V type)  
( Serrez le couple: 0.6N·m)

※Type / diamètre de fil recommandable  
UL1015AWG18~14

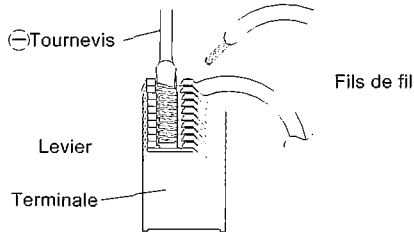
※Longueur de bande du fils de fil: 10mm

Borne No.	Couleur terminale	Unité ou opération correspondante
1	Rouge	Modules DEL (DEL Rouge)
2	Orange	Modules DEL (DEL Jaune)
3	Vert	Modules DEL (DEL Vert)
4	Bleu	Modules DEL (DEL Bleu)
5	Blanc	Modules DEL (DEL Blanc)
6	Gris	Avertisseur1 : Pi (Continue)
7	Noir	Avertisseur2 : Pee · Pee ·
8	Jaune	Alimentation (COM continue)
9	Gris	COM clignotant
10	Noir	Alimentation

**Attention**

- Assurez vous impérativement de la longueur de dénuelement du fil. Une longueur de bande excessivement trop courte est cause de pannes de connexion et une longueur de bande excessivement trop longue provoque des décharges électriques ou des courts-circuits, qui sont extrêmement dangereux.
- Lors du câblage, faites très attention aux courts-circuits provoqués par les conducteurs en saillie et autres.
- Ne forcez pas inutilement lors du retrait du corps. Le câblage intérieur pourrait être endommagé et causerait ainsi une panne.
- Reliez le câble d'alimentation haute tension à la borne spécifiée. Oublier de relier le câble détruirait le circuit intérieur.

### 5-1-1. Procédé de câblage à la borne [CN2]

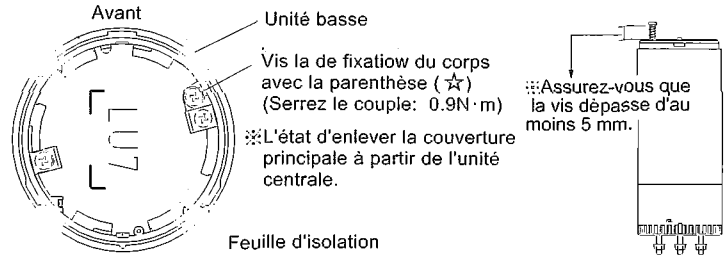


- ① Serrez le levier avec le tournevis.
- ② Insérez la partie du fil dénudé bien à fond dans le bornier de la parenthèse.
- ③ Libérez le levier et le câblage est accompli.

#### Attention

- Ne forcez pas et soyez sûr d'utiliser le levier pour enlever le fil.

### 5-1-2. Procédé de câblage pour le type 90-250V

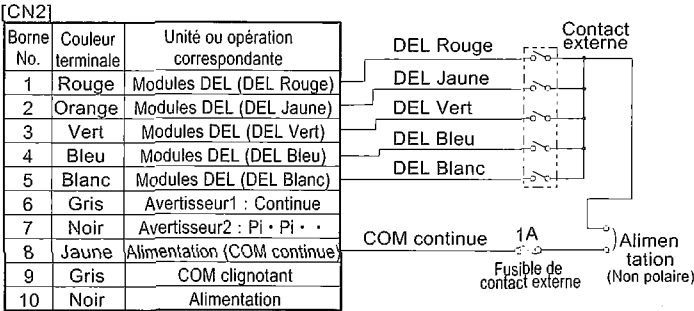


- ① Desserrez la vis de fixation du corps avec la parenthèse (☆).  
※Assurez-vous que la vis pour la fixation du corps avec la parenthèse dépasse d'au moins 5 mm.
- ② Enlevez le corps de la parenthèse. (Référez-vous à "6. Réforme d'unité".)
- ③ Câblez chaque fil de fil. (Référez-vous à "5-1. Exemple de câblage pour l'unité centrale".)
- ④ Assemblez le corps avec la parenthèse.
- ⑤ Serrez la vis (☆) et le câblage est accompli.

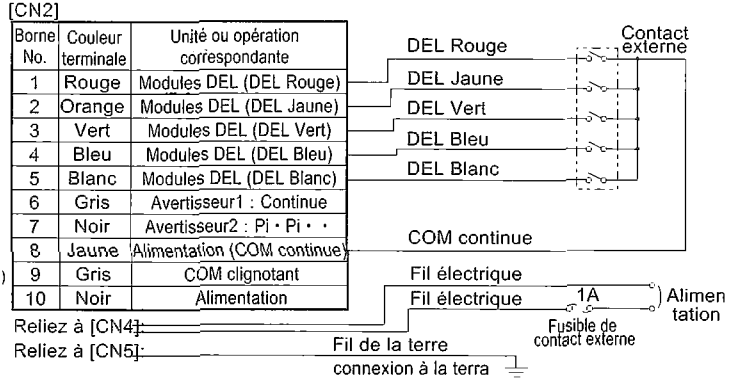
## 5-2. Câblage

### LU7 [Eclairage continu]

#### ■ 24V DC

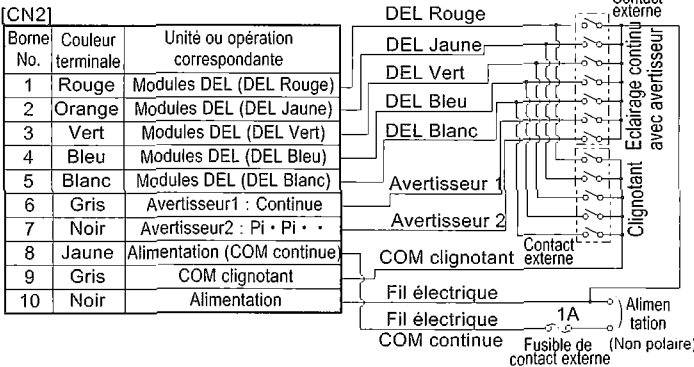


#### ■ 90~250V AC

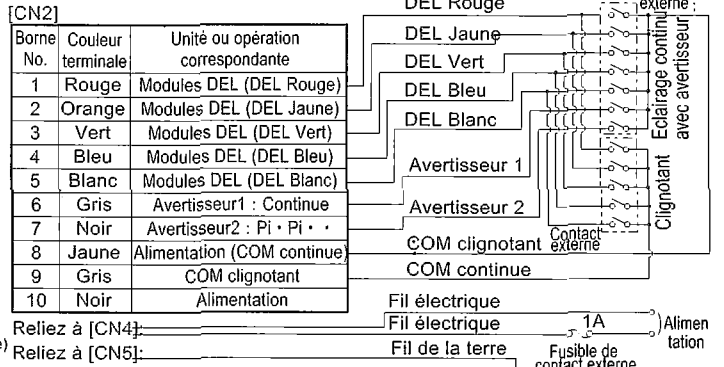


### LU7-FB [Eclairage continu ou clignotant avec avertisseur]

#### ■ 24V DC



#### ■ 90~250V AC



#### [Capacité de contact externe]

Spécifications de la tension		24V DC	90~250V AC
Modules DEL (1-Lampe)	Consommation de courant	Rouge · Jaune : 52mA	Vert · Bleu · Blanc : 42mA
	Capacité de contact	$I_s \geq 100mA$ , $V_s \geq 35V$ AC	
Avertisseur	Consommation de courant	50mA	
	Courant de démarrage	100mA	
	Capacité de contact	$I_s \geq 100mA$ , $V_s \geq 35V$ AC	
Alimentation	Consommation de courant	360mA	50mA
	Capacité de contact	$I_s \geq 500mA$ $V_s \geq 35V$ AC	$I_s \geq 100mA$ $V_s \geq 250V$ AC

※ $I_s$  : Capacité actuelle  $V_s$  : Tension de maintien

#### [Fusible de contact externe]

Tension	Courant nominale de fusible
Toutes spécifications de tension	250V 1A

- ※Utilisez le fusible conformément au courant nominal de la machine que vous installez ce produit. (Exemple : Fusible de UL Class J type)
- ※Le courant d'alimentation en entrée ne doit pas dépasser 10A. Utilisez des cosses en accord avec le courant d'alimentation.

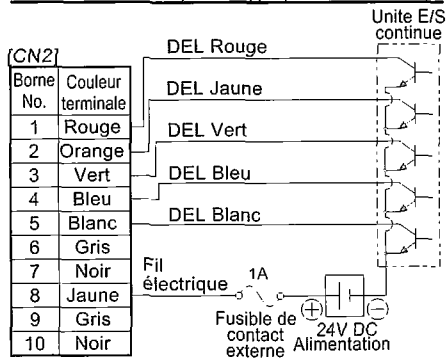
#### Attention

- Assurez-vous que la tour est hors tension avant d'installer le câblage. Un court-circuit pourrait endommager les circuits internes et provoquer un choc électrique.
- Ne tirez jamais sur le fil de connexion, ne le poussez jamais dans le poteau ni à l'intérieur du boîtier.
- Installez le fusible de contact externe du côté de l'alimentation, comme indiqué dans l'exemple de câblage afin d'éviter de faire griller les circuits en cas d'erreur de câblage.
- Veillez à éviter les erreurs de câblage, qui pourraient griller les circuits internes.
- N'appliquez jamais de tension directement sur le câble brun, cela pourrait provoquer une panne (spécifications FB).
- N'interconnectez pas les câbles de connexion jaune et brun. Cela endommagerait le circuit interne.
- Si vous activez simultanément le contact externe de l'éclairage continu et de l'éclairage clignotant pour une même lampe (couleur), une autre lampe pourrait s'allumer. Evitez donc toute activation simultanée et installez un commutateur pour passer de l'éclairage continu au clignotement.
- Quand vous bougez pluriel machines simultanément, pour clignotant, ou pour avertisseur avec touses deux sons, faites contact externe indépendant pour chaque produit.
- Quand vous utilisez ce produit pour avertisseur avec tous les deux sons, faites contacts externes pour éclairage et pour avertisseur indépendant pour chaque produit.

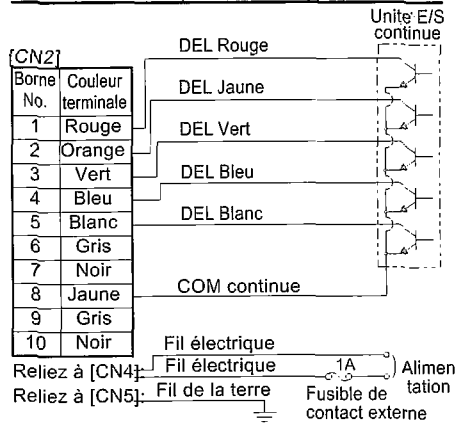
### 5-3. Exemple de commande du transistor NPN (PNP)

■ LU7[ Type de Eclairage continu ]

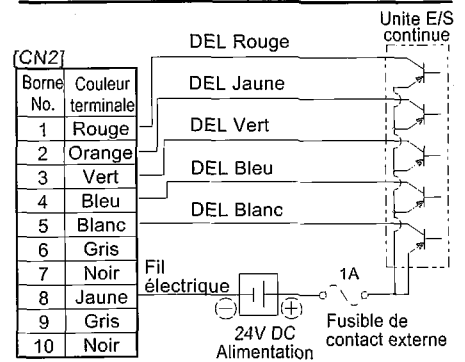
#### NPN Transistor (24V Type)



#### NPN Transistor (90~250V Type)



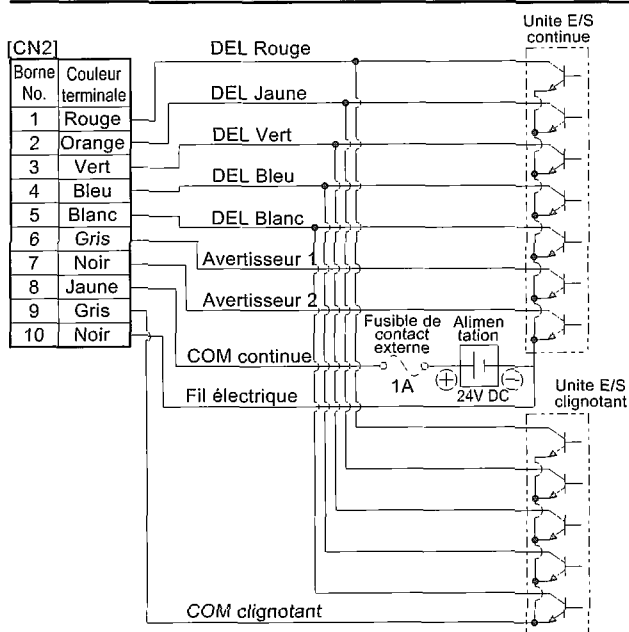
#### PNP Transistor (24V Type)



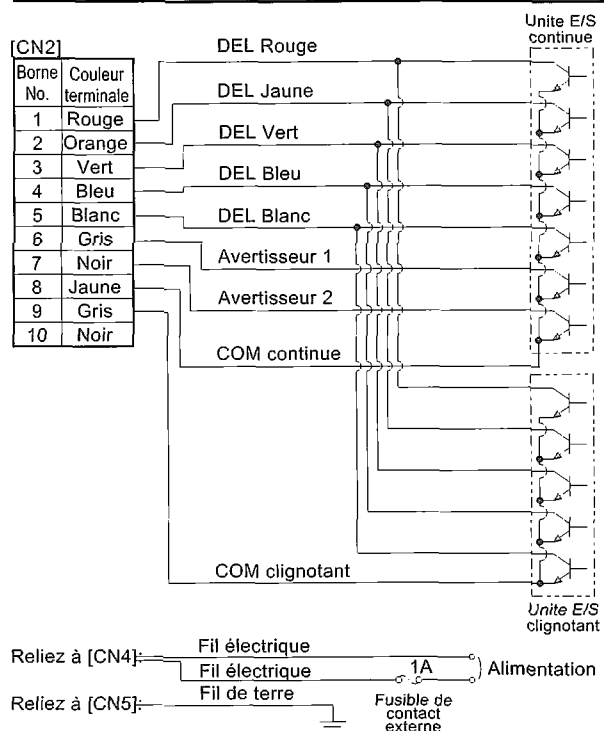
■ LU7-FB[ Type de Eclairage continu ou clignotant avec avertisseur ]

● Quand vous utilisez ce produit pour type de FB (Eclairage continu ou clignotant), unités E/S sont nécessaires pour chaque eclirage.

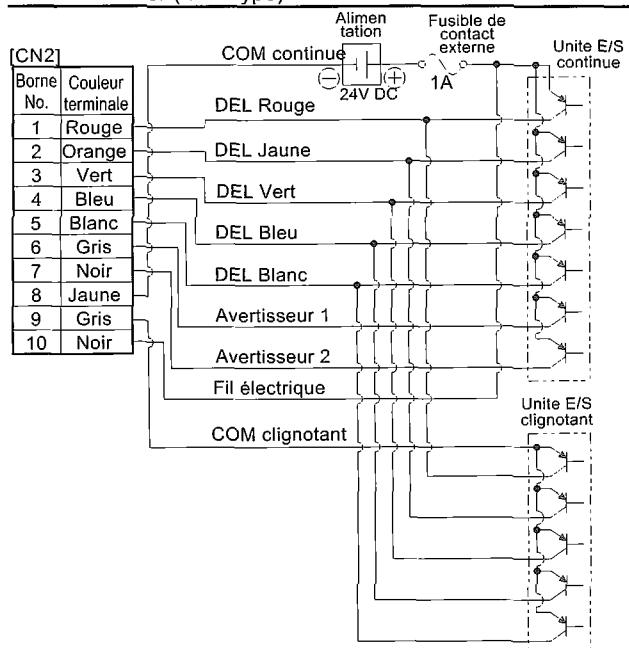
#### NPN Transistor (24V Type)



#### NPN Transistor (90~250V Type)



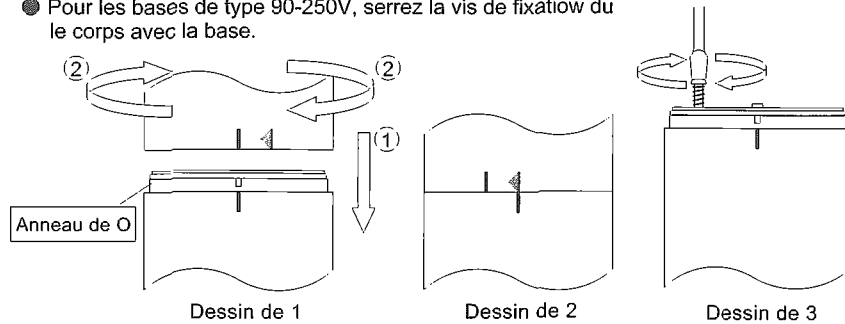
#### PNP Transistor (24V Type)



Modèle	Transistor (NPN or PNP)
Consommation de courant	$I_c \geq 100mA$ (Modules DEL) (Avertisseur)
Epreuve de tension	$V_c \geq 35V$
Courant de fuite	$I_L \leq 0.1mA$

## 6. Réforme d'unité

- Mettez l'appareil hors tension avant de procéder au changement de couleur.
- Après s'être assuré que les joints O aient été mis en place à l'endroit montré sur le schéma (1), alignez la marque de chacune des unités, et placez les au-dessus des joints O dans le sens indiqué par la flèche (②).
- Tournez l'unité supérieure dans la direction de la flèche (②).
- Pour les bases de type 90-250V, serrez la vis de fixation du corps avec la base.

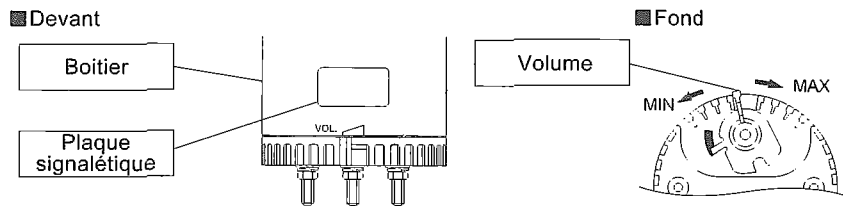


### Attention

- Ne forcez pas pour retirer une diode. Cela pourrait l'endommager.
- N'appliquez pas de force excessive sur les broches de l'électrode de la diode et du boîtier. Elles pourraient se courber et provoquer un mauvais contact ou un court-circuit.
- Placez l'unité sur le joint O après vous être assuré que celle-ci ait été mise en place à l'endroit montré sur le dessin de 1.
- Lorsque le corps est encliqueté, ne pas essayer de placer ou de le faire tourner lorsque la vis de fixation est en place.
- Ne jamais essayer de serrer la vis de fixation du corps avec la parenthèse avant que les marques soient en correspondance comme indiqué sur le dessin de 2.

## 7. Réglage du volume

- Vous pouvez régler le volume en tournant le bouton de réglage du volume, situé au bas du boîtier A, vers la gauche ou vers la droite.



### Attention

- Ne forcez pas le bouton de réglage du volume, il pourrait être endommagé.

## 8. Pour utiliser ce produit en respectant les spécifications de marquage CE, conformez-vous aux exigences suivantes.

- Utilisez les fusibles spécifiés par IEC 127.
- Lorsque les câbles de connexion sont exposés à l'extérieur du boîtier au cours de l'installation du poteau, etc., prévoyez toujours une double isolation à l'aide de ruban isolant et d'un tube en spirale ou en vinyle, etc.
- Pour les bases 90-250V, utilisez un câble d'alimentation blindé et assurez-vous qu'il soit relié à la terre.

## 9. Spécifications

### [Unité basse]

Modèle	Tension nominale	Consommation de courant	Masse	Cycle de clignotant Pointe de niveau de son
LU7-02	24V DC	—	250g	Type de FB 60 éclats par minute
LU7-02FB		1.2W	275g	
LU7-M2	90~250V AC (50/60Hz)	Avertisseur: 2.2W Consommation d'électrique d'attente: 1.7W	350g	Pointe de niveau de son 70~90dB/m
LU7-M2FB			375g	

### [Modules DEL]

Modèle	Tension nominale	Consommation de courant	Masse
LU7-E-R	24V DC	1.3W	60g
LU7-E-A			
LU7-E-G	24V DC	1.0W	60g
LU7-E-B			
LU7-E-C			

### [Résistance aux vibrations]

Nombre de LED	1-Lampe	2-Lampe	3-Lampe	4-Lampe	5-Lampe	5-Lampe
LU7-02	4.5G 44.1m/s <sup>2</sup>	3.5G 34.2m/s <sup>2</sup>	2.0G 19.6m/s <sup>2</sup>	1.3G 12.7m/s <sup>2</sup>	0.7G 6.8m/s <sup>2</sup>	1.9G 18.6m/s <sup>2</sup>
LU7-M2	4.5G 44.1m/s <sup>2</sup>	4.5G 44.1m/s <sup>2</sup>	1.9G 18.6m/s <sup>2</sup>	1.9G 44.1m/s <sup>2</sup>	1.0G 9.8m/s <sup>2</sup>	1.9G 18.6m/s <sup>2</sup>
Fréquence de vibrations supportées	10-150Hz					40-150Hz

### Attention

- Au cas où l'ensemble des voyants de signalisation viendrait à osciller trop fortement, il y a risque de cassure. Cessez immédiatement d'utiliser les voyants de signalisation et consultez le service clientèle de PATLITE.
- PATLITE Corporation décline toute responsabilité en cas de dysfonctionnement ou de dommage causé par une manipulation contraire aux instructions et avertissements de ce manuel.
- Les spécifications sont susceptibles de changer sans préavis en raison d'une amélioration continue du produit.

「安心・安全・充実」をお届けし社会に貢献します

株式会社 **パトライト**

Y2P

**PATLITE Corporation**

本	社 / 〒581-0038	大阪府八尾市若林町2-58	
東	京 / 〒103-0025	東京都中央区日本橋茅場町3-4-2	TEL. 03(3667)1177
仙	台 / 〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-6-30	TEL. 022(256)5656
関	東 / 〒330-0801	埼玉県さいたま市大宮区土手町2-15-1	TEL. 048(640)2020
横	浜 / 〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2	TEL. 045(473)1118
名	古 / 〒461-0004	名古屋市東区葵3-15-31	TEL. 052(934)2211
大	阪 / 〒581-0038	大阪府八尾市若林町2-58	TEL. 0729(48)8111
神	戸 / 〒673-0898	兵庫県明石市樽屋町8-34	TEL. 078(919)5155
広	島 / 〒732-0052	広島市東区光町2-12-10	TEL. 082(261)5777
福	岡 / 〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-10-27	TEL. 092(474)8111

**International Division Sales & Marketing Department**  
**Division Internationale Département De Vente & Marketing**

2-58 Wakabayashi, Yao, Osaka 581-0038 JAPAN TEL. 81-729(48)3211

**PATLITE (U.S.A.) Corporation**

Head office / 3860 Del Amo Blvd., Suite #401 Torrance, CA 90503 U.S.A. TEL. 1-310(214)3222

Chicago office / 500 East Remington Road, Suite 107 Schaumburg, IL 60173 U.S.A. TEL. 1-847(781)6999

**PATLITE Corporation/European Office**

Kantoreengebouw Westblaak 7th Floor, A Tower, Westblaak 140, 3012KM Rotterdam, The Netherlands TEL. 31-10(412)1314

**PATLITE (SINGAPORE) PTE LTD**

160 Paya Lebar Road #05-03 Orion Industrial Building, Singapore 409022 SINGAPORE TEL. 65-(6226)1111

**PATLITE China Office**

Rm.915B, KunLun Commercial Bld, No.393 Changshou Road, Shanghai 200060, China TEL. 86-21-62762880 (EXT8915)

<http://www.patlite.co.jp>

受付時間 9:00~17:30 ●技術相談窓口  0120(497)090 ●FAX. 0729(48)7999  
日祝祭日もお受けしております。 ●サービス窓口  TEL. 0729(48)3500 ●FAX. 0729(48)7999  
ただし12月30日~1月3日を除きます。 ※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または代理店にお問い合わせください。